



肉厚1.5mmの砂型アルミ鋳造品

○本社所在地：愛知県碧南市

○事業概要：砂型アルミ鋳造、X線CTスキャンによる非破壊検査業務

○常時使用する従業員：58名

(2025年5月時点)

○現在の売上高：10億円

(2025年3月期)

○法人番号：5180301015534

○Web：<https://www.marusank.com/>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役  
三島 岳人

**人間尊重と自主独立の精神を基本とし、  
時流を捉えた付加価値提案で、お客様の競争力強化に  
貢献できるパートナー企業をめざします。**

「ものづくり」を実現しているのは人です。お互いを尊重し合い、知恵や技術を活かし合うことで、より一層の成果をあげていきます。また、人は独立した存在です。だからこそ自ら考え、行動することができます。仕事を行う上でも、ただ言わされたことをやるだけではなく能動的に価値の提案を行うことが大切だと考え、地域のお客様の競争力強化に向けて貢献することで、良きパートナーと認めてもらえる企業をめざします。

## 売上高100億円実現の目標と課題

## 実現目標

砂型アルミ鋳造加工を中心に電動化が進む自動車部品の試作加工に加え、産業用ロボット・鉄道産業への領域拡大体制を確立し、2035年（設立70周年）の売上高100億円達成に向け、年率120%程度の成長を目指す。



## 課題

- 人材確保対策／金属加工経験のある人材の獲得、育成
- 現在の主力顧客先である自動車メーカーの開発計画スケジュールに影響される複数年度間での売上の平準化
- 試作など絶対生産受注数が少ないことからの単価価格の競争力
- アルミ内部を検査可能な最新設備の充実
- 現状では生産拠点が分散化していることでの生産性の制限

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

## 目指す成長手段

- 売上高100億円達成のために、砂型アルミ鋳造加工技術を高度化するため人材採用・育成を従来以上に積極的に取り組むとともに、現在分散化している生産拠点を集約する新工場の建設・最新設備導入を実施し、生産性を向上させる。
- 従来は試作中心の小ロット生産しかできなかつたが生産能力を向上させることで、中ロット以上の生産規模を実現できる体制を目指す。同取り組みによって、既存顧客からの要望に柔軟に対応ながら、新規顧客への積極的な開拓を進め、売上規模の飛躍につなげる。

## 実施体制

- 社長を中心とした中ロット生産実現プロジェクトチームの発足
- 金属加工専門技術に特化した人材育成と社内仕組みづくり強化と採用活動の見直し
- 開発～生産～工程管理～品質管理のノウハウ取得における外部研修の実施
- 営業マーケティング戦略構築のための外部専門家の活用
- 地域金融機関、中小企業支援団体との連携強化